

HeartCore Zip アップロード機能マニュアル November 2016 Ver1.0

改訂日		改訂内容
初版	2016 年 11 月	新規作成

目次

1. 本文書の目的	- 4 -
1.1. 目的.....	- 4 -
2. 機能概要	- 4 -
2.1. ZIP アップロード機能について	- 4 -
2.2. 利用目的	- 4 -
2.3. 利用可能なユーザ権限	- 4 -
3. 利用手順	- 5 -
3.1. 設定ファイル	- 5 -
3.2. ZIP ファイルの準備	- 6 -
3.3. 操作画面の説明	- 6 -
4. 補足事項	- 10 -
4.1. 公開方式の違いについて	- 10 -
4.2. メタ情報について	- 11 -
4.3. アドバンスドスクリプト（HTML 特殊コード）について	- 11 -
4.4. 注意事項	- 13 -

1. 本文書の目的

1.1. 目的

本文書は、HeartCore の「Zip アップロード機能」をご説明した文書となります。

本機能を利用する事により、HTML ファイルを HeartCore のコンテンツとして登録することが可能となります。本文書を参照することで、該当機能の一通りの操作を行うことができることを目的としております。

2. 機能概要

2.1. Zip アップロード機能について

本機能は、HeartCore で利用する WEB コンテンツを、HTML ファイルから HeartCore コンテンツとして登録するための機能となります。

HTML で作成した複数の WEB コンテンツを Zip 形式で圧縮し、その圧縮したファイルを Zip アップロード機能でアップロードすることで、圧縮ファイル内の WEB コンテンツがまとめて HeartCore の WEB コンテンツとして登録されます。

また、Zip ファイル単位で、コンテンツ（イメージ／ファイル）グループ、コンテンツ（イメージ／ファイル）タイプの設定や、コンテンツの公開開始／終了時間の設定が可能です。

2.2. 利用目的

複数の HTML ファイルをまとめて、HeartCore の WEB コンテンツとして登録することができるため、既存 WEB コンテンツの移行作業等の必要工数を削減することができます。

2.3. 利用可能なユーザ権限

Zip アップロード機能を利用することができるユーザは、HeartCore のスーパーユーザ（全体管理者）となります。

3. 利用手順

3.1. 設定ファイル

本機能の設定ファイルは、HeartCore インストールディレクトリ配下の下記ファイルとなります。

ROOT/WEB-INF/classes/zipupload.properties

No	設定項目	説明
1	UPLOAD_TEMP_PATH	アップロードファイルの一時保存ディレクトリを ROOT からの相対パスで指定します。(事前にフォルダを作成しておく必要があります)
2	HTML_TYPE	HTML ファイルの拡張子を指定します。(ここに登録した拡張子のファイルは、コンテンツとしてアップロードされます) 通常デフォルトのままで、変更する必要はありません。
3	IMAGE_TYPE	イメージファイルの拡張子を指定します。(ここに登録した拡張子のファイルは、イメージとしてアップロードされます) 通常デフォルトのままで、変更する必要はありません。また、IMAGE_TYPE に設定されていない拡張子のイメージファイルは、ファイルコンテンツとしてアップロードされます。
4	CSS_TYPE	内部用保留パラメータです。変更しないでください。
5	SIZETHRESHOLD	内部用保留パラメータです。変更しないでください。
6	FILESIZEMAX	アップロードファイルの最大ファイルサイズ (バイト数) を指定します。このパラメータを、SIZEMAX パラメータと同じ値に設定してください。
7	SIZEMAX	アップロードファイルの最大ファイルサイズ (バイト数) を指定します。このパラメータを FILESIZEMAX パラメータと同じ値に設定してください。
8	LOGGING_FLAG	実行ログを Tomcat のログファイルに書き込むかどうかを設定します。(1=書き込む、0=書き込まない)
9	TITLE_SUMMARY_SAME_FLAG	HTML の<TITLE>タグの内容を、コンテンツタイトルに設定する以外に、コンテンツのサマリにも設定するかどうかを設定します。(1=設定する、0=設定しない)
10	HTML_PARSER_FLAG	内部用保留パラメータです。変更しないでください。
11	UPLOAD_GROUP_MULTISELECT	内部用保留パラメータです。変更しないでください。
12	USE_MEDIA_CONTENT_CLASS	内部用保留パラメータです。変更しないでください。
13	SCRIPT_TYPE	内部用保留パラメータです。変更しないでください。

【設定例】

```
UPLOAD_TEMP_PATH=tmp
HTML_TYPE=html,htm,shtml
IMAGE_TYPE=jpg,jpeg,swf,bmp,gif,png
CSS_TYPE=css
SIZETHRESHOLD=4096
FILESIZEMAX=20000000
SIZEMAX=200000000
LOGGING_FLAG=1
TITLE_SUMMARY_SAME_FLAG = 1
HTML_PARSER_FLAG = 2
UPLOAD_GROUP_MULTISELECT=1
USE_MEDIA_CONTENT_CLASS = 1
SCRIPT_TYPE=js
```

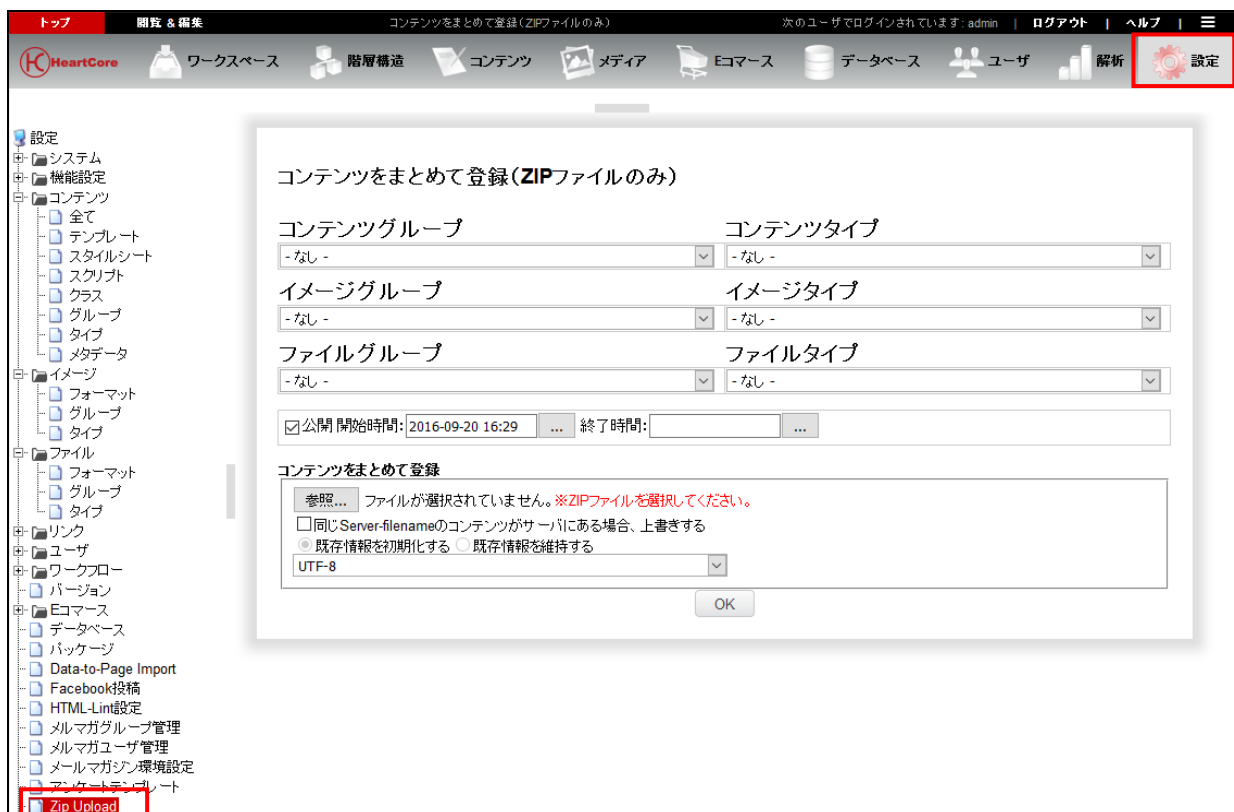
3.2. Zip ファイルの準備

本機能で、複数の HTML コンテンツを HeartCore コンテンツとして登録するために、Zip 形式の圧縮ファイルを作成します。Zip ファイルのフォルダ構成のまま、アプリケーションサーバに展開されますので、展開したいフォルダ構成にて、Zip ファイルを作成しておく必要があります。

なお、Zip ファイルのファイル名、及び Zip ファイル内のファイル名は、英数字及び '_'、'-'、'.' のみとなります。全角ファイル名、スペースなどはお使い頂けません。

3.3. 操作画面の説明

① 管理画面の【設定】クリック後、左メニューから「ZipUpload」を選択して下さい。



- ② アップロードする WEB コンテンツのコンテンツグループ (タイプ)、イメージグループ (タイプ)、ファイルグループ (タイプ) を選択します。

コンテンツをまとめて登録(ZIPファイルのみ)

コンテンツグループ test	コンテンツタイプ - なし -
イメージグループ test	イメージタイプ - なし -
ファイルグループ - なし -	ファイルタイプ - なし -

☒ 公開 開始時間: 2016-09-20 16:29 ... 終了時間: ...

コンテンツをまとめて登録

参照... sample.zip ※ZIPファイルを選択してください。

☒ 同じ Server-filename のコンテンツがサーバにある場合、上書きする
☒ 既存情報を初期化する ☐ 既存情報を維持する

UTF-8

OK

- ③ アップロードする WEB コンテンツの公開の設定をします。公開にチェックを入れた場合、開始時間、終了時間の設定が可能となります。

コンテンツをまとめて登録(ZIPファイルのみ)

コンテンツグループ test	コンテンツタイプ - なし -
イメージグループ test	イメージタイプ - なし -
ファイルグループ - なし -	ファイルタイプ - なし -

☒ 公開 開始時間: 2016-09-20 16:29 ... 終了時間: ...

コンテンツをまとめて登録

参照... sample.zip ※ZIPファイルを選択してください。

☒ 同じ Server-filename のコンテンツがサーバにある場合、上書きする
☒ 既存情報を初期化する ☐ 既存情報を維持する

UTF-8

OK

- ④ 「参照」ボタンよりアップロードする Zip ファイルを選択します。

コンテンツをまとめて登録(ZIPファイルのみ)

コンテンツグループ test	コンテンツタイプ - なし -
イメージグループ test	イメージタイプ - なし -
ファイルグループ - なし -	ファイルタイプ - なし -

☒ 公開 開始時間: 2016-09-20 16:29 ... 終了時間: ...

コンテンツをまとめて登録

参照... sample.zip ※ZIPファイルを選択してください。

☒ 同じ Server-filename のコンテンツがサーバにある場合、上書きする
☒ 既存情報を初期化する ☐ 既存情報を維持する

UTF-8

OK

- ⑤ 既に同一ファイル名のコンテンツが存在する場合、上書きを行うには「同じ Server-filename のコンテンツがサーバにある場合、上書きする」にチェックをつけます。

既存の設定情報を初期化して登録する場合は、「既存情報を初期化する」ラジオボタンを選択します。既存の設定情報を維持したまま登録する場合は、「既存情報を維持する」ラジオボタンを選択します。

コンテンツをまとめて登録(ZIPファイルのみ)

コンテンツグループ test	コンテンツタイプ - なし -
イメージグループ test	イメージタイプ - なし -
ファイルグループ - なし -	ファイルタイプ - なし -

☒ 公開 開始時間: 2016-09-20 16:29 ... 終了時間: ...

コンテンツをまとめて登録

参照... sample.zip ※ZIPファイルを選択してください。

☒ 同じ Server-filename のコンテンツがサーバにある場合、上書きする
☒ 既存情報を初期化する ☐ 既存情報を維持する

UTF-8

OK

- ⑥ アップロードするHTMLコンテンツの文字コードを選択します。この項目で設定した文字コード以外でエンコーディングされたHTMLコンテンツは、正常にアップロードされません。

コンテンツをまとめて登録(ZIPファイルのみ)

コンテンツグループ	コンテンツタイプ
test	- なし -
イメージグループ	イメージタイプ
test	- なし -
ファイルグループ	ファイルタイプ
- なし -	- なし -

☒ 公開 開始時間: 2016-09-20 16:29 ... 終了時間: ...

コンテンツをまとめて登録

参照... sample.zip ※ZIPファイルを選択してください。

☒ 同じServer-filenameのコンテンツがサーバーにある場合、上書きする
☐ 既存情報を初期化する ☐ 既存情報を維持する

UTF-8

OK

- ⑦ 「OK」 ボタンをクリックすると、設定した内容でZipアップロードが実行されます。

- ⑧ アップロードが完了すると、各ファイルの完了ステータスが表示されます。アップロードに失敗した場合は、エラー内容を表示します。



ファイルアップロード結果

グループ: test





sample/sample001.html	成功
sample/images/photo01.jpg	成功
sample/images/photo03.jpg	成功
sample/images/photo02.jpg	成功
sample/images/photo04.jpg	成功
sample/sample002.html	成功

- ⑨ アップロードされたコンテンツの確認をします。

【コンテンツ】

	パッケージ	グループ	タイプ	ファイル名	ページ	ID	プレビュー	アーカイブ済	ステータス
<input type="checkbox"/>		test		sample/sample002.html	sample NO.002	756			公開済: 2016-09-20 18:09:19
<input type="checkbox"/>		test		sample/sample001.html	sample NO.001	755			公開済: 2016-09-20 18:09:18

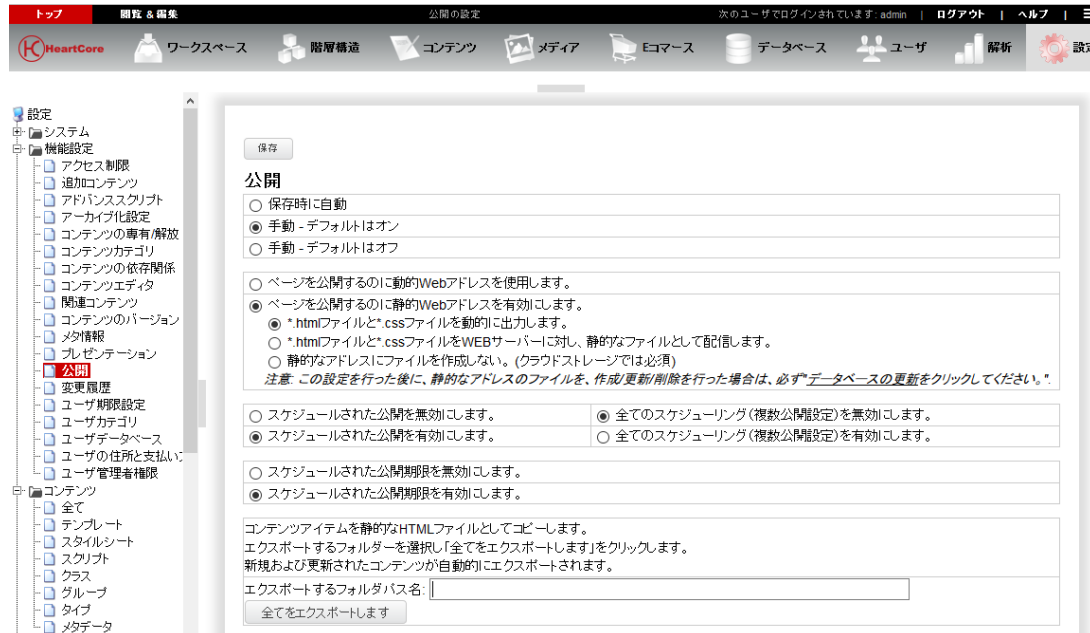
【イメージ】

	パッケージ	グループ	タイプ	ファイル名	イメージ	ID	プレビュー	アーカイブ済	ステータス
<input type="checkbox"/>		test		sample/images/photo03.jpg	photo03.jpg	731			公開済: 2016-09-20 18:09:20
<input type="checkbox"/>		test		sample/images/photo04.jpg	photo04.jpg	732			公開済: 2016-09-20 18:09:20
<input type="checkbox"/>		test		sample/images/photo01.jpg	photo01.jpg	735			公開済: 2016-09-20 18:09:20
<input type="checkbox"/>		test		sample/images/photo02.jpg	photo02.jpg	737			公開済: 2016-09-20 18:09:20

4. 補足事項

4.1. 公開方式の違いについて

公開方式の違いによって、アップロードされる方法も異なります。



- ① 「ページを公開するのに動的 Web アドレスを使用します。」の場合

⇒HTML ファイルは、HeartCore データベースに登録されます。

- ② 「ページを公開するのに静的 Web アドレスを使用します。」

「*.html ファイルと*.css ファイルを動的に出力します」または「静的なアドレスにファイルを作成しない」の場合

⇒HTML ファイルは、HeartCore データベースに登録され、HTML ファイルのパスと同じパスの動的ファイルも生成されます。

例：/sample/sample001.html がアップロードされる場合

ROOT/sample/sample001.html/index.jsp というファイルが生成されます。

- ③ 「ページを公開するのに静的 Web アドレスを使用します。」

「*.html ファイルと*.css ファイルを WEB サーバーに対し、静的なファイルとして配信します。」の場合

⇒HTML ファイルは、HeartCore データベースに登録され、HTML ファイルのパスと同じパスの静的ファイルも生成されます。

例：/sample/sample001.html がアップロードされる場合

ROOT/sample/sample001.html というファイルが生成されます。

4.2. メタ情報について

メタ情報が記述されている場合は、コンテンツの「メタ情報」へ登録されます。

以下のメタ情報を含む HTML ファイルをアップロードします。

```
<meta name="author" content="作成者" />
<meta name="description" content="メタディスクリプション" />
<meta name="keywords" content="Keywords1,Keywords2,Keywords3 キーワード" />
<meta name="robots" content="all" />
```

「author」メタ情報は、「作成者」として登録されます。

「description」メタ情報は、「メタディスクリプション」として登録されます。

「keywords」メタ情報は、「キーワード」として登録されます。

その他のメタ情報は、追加のメタ情報として追加登録されます。

アップロードされたコンテンツのメタ情報は、以下のようになります。

変更履歴	プライマリ コンテンツ	プレゼン テーション	追加 コンテンツ	メタ情報	アドバンス スクリプト	コンテンツ カテゴリ	コンテンツ バージョン
メタ情報 メタ情報を登録することで、検索エンジンに対する最適化を行うことができます。							
作成者 <input type="text" value="作成者"/>							
メタディスクリプション <input type="text" value="メタディスクリプション"/>							
キーワード <input type="text" value="Keywords1,Keywords2,Keywords3 キーワード"/>							
robots <input type="text" value="all"/> <input type="button" value="削除"/>							

4.3. アドバンスドスクリプト（HTML 特殊コード）について

HTML ファイルの DOCTYPE、HEAD 情報等は、コンテンツの「アドバンスドスクリプト」へ登録されます。

以下の情報を含む HTML ファイルをアップロードします。

```
<!DOCTYPE html>
<html lang="ja">
<head>
<title>sample NO.002</title>
<link rel="stylesheet" type="text/css" href="css/style.css">
<script language="JavaScript" src="func.js"></script>
<link rel=stylesheet type="text/css" href="func.css">
<script type="text/javascript">
<!--
document.write("Hello World");
//-->
</script>
<style type="text/css">
p.example1 { color: #ff0000; }
p.example2 { color: #008000; }
</style>
</head>
<body bgcolor="#ffffff" text="#000000" link="#0000ff" vlink="#ff00ff" alink="#ff0000">
.
.
.
</body>
</html>
```

DOCTYPE 宣言は、「HTML DOCTYPE」へ登録されます。

HTML タグ属性情報は、「HTML 属性」へ登録されます。

HEAD 情報は、「HTML HEAD コード」へ登録されます。

BODY タグ属性情報は、コンテンツの「HTML BODY 属性」へ登録されます。

アップロードされたコンテンツのアドバンスドスクリプトは、次ページのようにになります。

変更履歴	プライマリ コンテンツ	プレゼン テーション	追加 コンテンツ	メタ情報	アドバンス スクリプト	コンテンツ カテゴリ	コンテンツ バージョン	アクセス制限	関連 コンテンツ	コンテンツ の依存関係	アクセス 解析
------	----------------	---------------	-------------	------	------------------------	---------------	----------------	--------	-------------	----------------	------------

アドバンススクリプト (HTML特殊コードの埋め込み)
Raw HTML、JavaScriptやDHTMLを挿入することができます。

スクリプト

HTML DOCTYPE

<!DOCTYPE html>

☐ 標準
 ☐ HTML 4.01 Transitional
 ☐ HTML 4.01 Strict
 ☐ XHTML 1.0 Transitional
 ☐ XHTML 1.0 Strict
 ☐ XHTML 1.1
 ☒ HTML 5

HTML属性

lang="ja"

HTML HEAD属性

HTML HEADコード

```

<link rel="stylesheet" type="text/css" href="css/style.css">
<script language="JavaScript" src="func.js"></script>
<link rel="stylesheet" type="text/css" href="func.css">
<script type="text/javascript">
<!--
document.write("Hello World");
//-->
</script>
<style type="text/css">
p.example1 { color: #ff0000; }
p.example2 { color: #008000; }
</style>
        
```

HTML BODY 属性

bgcolor="#ffffff" text="#000000" link="#0000ff" vlink="#ff00ff" alink="#ff0000"

4.4. 注意事項

- ① Zip ファイルにある HTML ファイルの内容をそのまま HeartCore へ取り込みます。(URL 書換え、JavaScript/HTML 分離、文字コード変更などの変更処理は行いません。)
- ② コンテンツグループを分けて登録したい場合は、コンテンツグループ毎に HTML ファイルを Zip する必要があります。(一つの Zip ファイルを、複数のコンテンツグループへアップロードすることは出来ません。)
- ③ Zip ファイルにある HTML ファイルのエンコーディングを統一する必要があります。エンコーディングが混在することはできません。

- ④ Zip ファイルの中にあるファイル名は、英数字、及び'_',' ','.'のみとなります。全角ファイル名、スペースなどが入っている場合、エラーとなります。
- ⑤ アップロードする Zip ファイルのファイル名は、英数字及び'_',' ','.'のみとなります。全角ファイル名、スペースなどが入っている場合、エラーとなります。
- ⑥ Zip アップロード時には、HeartCore の設定にてコンテンツグループ（タイプ）、イメージグループ（タイプ）、ファイルグループ（タイプ）を有効にする必要があります。
- ⑦ パスワード付きの Zip ファイルはご利用頂けません。
- ⑧ アップロードする Zip ファイルサイズの上限は、設定ファイルで設定可能です。ただし、WEB ベースアップロード処理のため、ネットワークなどの環境に依存し、ファイルサイズが大きい場合、クライアントブラウザにおいてタイムアウトが発生する場合があります。
- ⑨ 「同じ Server-filename のコンテンツがサーバにある場合、上書きする」にチェックし、「既存情報を維持する」を選択した場合、以下の情報は更新されます。
 - ・タイトル、コンテンツ、サマリー
 - ・メタ情報
 - ・アドバンススクリプト

なお、Zip アップロード画面にて、既存コンテンツと異なるグループ（タイプ）や コンテンツの公開時間を指定した場合、新たに指定した情報にて更新されます。

また、「既存情報を初期化する」を選択した場合は、既存コンテンツに設定されている内容は全て初期化された状態にて登録されます。

以 上